

西中シンジャー

授業改善のヒントがいっぱい 刺激を受けた研究授業

振り返りアンケート 先生方の感想より

数学科の先生方が議論をしっかり重ねてきた授業でした。今後の西中学校の授業づくりのきっかけになるものでした。他教科の先生方も大きく影響を受けたと思います。この機会をいかし、継続して議論を重ね、西中学校全体の授業づくりにつなげていってくださることを期待しています。学びあっている子どもたちの姿から子供の可能性ってすごいと、改めて感じる事ができました。

素晴らしい授業をありがとうございました。あらためてJ4、J3を意識した授業づくりの大切さを感じました。教科がちがうとなかなか同じようにいかないところもありますが、今日の授業とアドバイスを参考にさせていただいて、よりよい授業をつくってきたいと思います。観点Iの評価は本当に難しいと思います。

「Seeing is Believing」 - J4、J3、マグネットシート使用の効果等、理論で理解することも大切ですが、向井先生の授業を見ればすべて納得。私達へのデモンストレーションとなる授業でした。班長のてきばさした動き、課題生への関わり、班の子の安心した様子から、「生活班の上に授業が成り立っている」ということがよくわかりました。

「振り返りをしっかり書ける授業をめざす」を、今後意識して取り組みたいと思いました。

指示を活動に入る前にすることで、全体に行き届いたと思います。「何するの？」と聞かれることが私は多いので、これを徹底したいと思いました。つかみのところで視覚に訴えることで子供達をぐっとひきつけられていたように思いました。英語でもピクチャーを使うなどして、導入の仕方を工夫したいです。

たくさんの工夫があり、スッキリとした授業で私自身も楽しく見させていただきました。実技教科は1時間で完結しません。時間数も少なくリズムやテンポで言うと難しいものがあります。そんな中でも、使えるところでステッカーを利用し、一番大切な生徒一人ひとりを見ながら、美術に興味・関心をもつ生徒を増やしたいと思います。


7組の生徒が自ら取り組み、考え、意見を出し合って学びがあつたすばらしい授業でした。J3 や本時の目標が明確で、生徒たちは取り組みやすく、それが生徒たちのあの取り組みの様子につながったと思います。班活動の中で、みんなで数学的な思考を出し合っているのが印象的でした。


J3マグネットシート、使っていましたね。
学力観：教えていないので不明ですが、グループ学習ができていることは、かなりレベルは高いクラスだと思います。


評価： 数学に見えてこない
評価活動に注意をはらっていたと思います。


その他： 表と図とは違うのでよくフォローできていました。





 班の発表の前に班毎でいろいろ意見を出し合っていたが、教室の中ですべての班を見て回った方が当然よかったです。廊下側の班の様子しか見ませんでした。いざ発表となって、「ああ、そういう考え方もできるんだなあ」と勉強になりました。英語の授業ではどういう場面で、どういう班活動ができるのかなあと思いながら見せていただきました。


 マグネットシートや教具の工夫など生徒の興味関心を持たせる授業が展開されており費用に勉強になりました。

 「考える」「伝える・聴く」は取り入れにくい。授業時間が少なすぎる。毎時間はできないが、単元によっては取り入れられることもあるので追求していく。


 J3 のカードの使い方を実技教科は苦戦している。今後いろいろな教科の授業や先生方の授業を見させていただき、自分自身が学び、授業改善に努めていきたいと思いました。


 研究授業お疲れ様でした。普段はあそこまでマグネットシートを使用できてないとおっしゃっていましたが、とてもスムーズに、無理やりの感じはなく使われていたので、私も見習わなければと思いました。先生の完結な説明により、生徒は素早く作業に取り組んでいるなど感じました。説明が下手な私はもっと考えてから話さないか・・・と思われました。


 数学は勉強の方法で面白くなり、パズルを解いていくようなので、そんな楽しいところを伝えられるような授業を目指したいですね。美術、体育もつながらるものを感じます。お疲れ様でした。


 同じ範囲の授業をしたのでどういった点を注意されたり、工夫されたりしているのか、とても参考になりました。(指導案も含め)





 今日は私が1-7で一番気になる杉山さんの近くい行って「彼を知ろう！」と思って、班活動から見せていただきました。ホワイトボードに書いている間、「帰ったら牛乳飲み放題や」などの話はありませんでしたが、図の書き方で鈴木さんにさいたり、発表のときはオレも行こうかと思ったり、少し声をかけると、先生が覚えておいてと言われた表を写したり・・・頑張れる場面が見られてよかったです。

 J3を意識された授業で大変勉強になりました。

 この研究授業に携わることで、より一層、評価(特に点数化されない普段の授業内での評価)と、J3について考えることができました。

 班を意識した楽しい授業でした。社会で、授業の中で、評価についての考えをめぐらしたことがないので私自身、とてもよい刺激になりました。

 私なら考えたあと、「じゃあこれが10ケの・・・100ケの・・・5163ケの正方形なら・・・」とやっちゃうと思いました。いきかかったのでは？ ありがとうございました。1-3よりノートをとっていいなあ・・・。

 説明が明確で、「聴く時間」「取り組む時間」にメリハリがあったと思います。班長、リーダーがしっかりしていて、班活動でそれが表れていたのがとてもすごかったです。授業力や学級経営力、すばらしい！！こんなすばらしい授業、クラスを見せていただきありがとうございました。

 西中で3度目の研究授業だと思いますが、よく引き受けられたと思います。

私なら「私はもう2回もした。まだ一回もしてへん人いるやん」だったと思います。班での話し合いもいい感じでさせていると思いました。せっかくされたのに何ですが、三月の総括で「1年間で2教科が研究授業をして四年間で一回り」と決まってから、今年は国社になるかと思いましたが、その順番でないのなら、もう何回も研究授業をしている数学がなくてもこの七年間に数学科よりもっと少ない回数しかしていない教科がやれば？とも思いました。同じ数学科がほとんど毎年研究授業をすると、模擬授業も比例して増えまくるので、その都度、真面目に出る誠実な姿勢の教師にとっては大変負担増です。



西中の今年1年の授業づくりや評価活動の取り組みに対して大きな提案をしてもらえたと思っています。

何度も練り直された指導案で「考える」「伝える・聴く」場面が作られ、子どもは、どの班も集中を切らすことなく、授業を楽しんでいるように見えました。1時間の授業ではありますが、子供たちは成長したのではないのでしょうか。

向井先生へのメッセージ



本当にお疲れ様。



練り上げの成果が大きく出た授業でした。子供達が意欲をどんどん出していく様子がみられました。ホワイトボードを使った発表のときが、もっとも生徒が集中している場面でした。逆に、15:07は、多くの子どもが顔をおろしていましたが、…(何をしていたときだったと思いますか)。導入も完結でわかりやすく、子供達が子供達同士で意見を出したり、協力しやすい仕掛けをたくさんして授業をすすめていたのが本当に素晴らしかったです。またぜひ授業を拝見したいです。



私は初任者のワンアワーで授業をしたときに、明るく元気な7組の子供達がガ

チガチになっていたことを思い出しました。伝える・聴く場面になったとき、活発に班活動し、目をキラキラさせている子供たちの様子を見て、これが7組の良さだと改めて感じました。班長の子供たちのリーダーシップを生かして、共に高め合うような活動を英語の授業でもできるように、授業MAPをよく考えていきたいと思っています。今日は大変勉強になりました。



準備等、本当に大変だったと思います。素晴らしい授業でした。若さを生かし、柔軟な頭でいろんなことにチャレンジしてってください。



とても堂々と落ち着いて授業をすすめていました。班の発表で見事にいろいろな意見が出てきて素晴らしかったです。表を使って発表した班もあって授業者としては大成功だったと思います。発表用のあのホワイトボードもとっても良いアイデアだと思いました。普段の7組のお互いの関わり合い、人間関係もよく見えてきました。とても良い雰囲気クラスだと思いました。



指示が明確で、細かいところまで注意できているところが素晴らしいと思いました。生徒たちが考える授業展開、私ももっと意識して行えなければと思いました。1つ気になった点は、プリント5の式は100個での式を書いた生徒が3人。私も100バージョンの式を記入するものだと思っていたのですが、指示がなかったのでどっちだったかな~と思いました。



授業中何人の生徒と目が合っただけで授業できましたか？ぜひ教えてください。



班長への信頼が先生の「班長が司会となってやってください」という言葉から伝わりました。単純に素晴らしいクラスだなと思いました。自分の授業を見直すきっかけとなりました。



3年前に東Tに授業のビデオを見せてもらったことが思い出されました。3年間の中でたくさん勉強し、向井Tの授業をつくりあげてきたんやなあと思いました。

黒板と授業していた頃の自分を忘れず、もっと面白い数学を伝えられればいいですね。またよろしく～。

✎ 長期間の準備、お疲れ様でした。会議には参加できたのですが、授業を観ることができず申し訳ありません。また、数学に関するご鞭撻もよろしくお願いします。

✎ 担任業務だけでなく、部活などにも参加しながらの取り組み、想像できないほど苦心したと思います。しかし、お陰様で、たくさんの学びを得る場となりました。

✎ ミニホワイトボードなど、様々なアイテムを効果的に使っていらっしゃったのが、テンポもよく、子供達もわかりやすく大変勉強になりました。ステッカーとプリントの番号のリンクも子供達にはわかりやすかったのではないかと思います。あの方法はぜひ参考にさせていただきたいと思いました。

✎ スキのない授業、ミスのない授業、それでいて生徒が目を輝かせて担任兼教科担任の方を向く授業をおだやかな雰囲気ですすめておられたので羨ましく思いました。ちょっぴり早口 生徒はついていける？

✎ 改めて7組の子たちがかわいいと思いました。こういう数学の授業を中学時代に受けたかったと思いました。向井先生の時代ですよ。西中の中心となり、頑張ってください。

✎ 6つの班を発表させた時、班の発表の仕方の頑張ったところを短い言葉でもしかり認めて評価しているところがよかった。色をうまく使っていますね、とか。1つ目に発表した班の発表の、発表する生徒の立ち位置がY君のいる班の子から見えなかったかもしれないような気がしたので、「はっこの班見えるかな？」と声かけしてもよかったかもしれないです。

✎ まず、1-7向井学級の素晴らしさを感じました。向井先生の日頃の学級経営

の賜物だと思います。男女の仲も良く、支援の必要な子どもに対して、寄り添える子どもも育っています。今はだ小学校の遺産の部分もあるかとは思いますが、大きく伸ばせる芽を持っていると感じました。今回の授業研に対して真摯に取り組んだ姿勢を子どもたちも応援してくれたのではないかと思います。

